

横芝町の人口と世帯

〈10月1日現在〉

人 口 13,819 (+28)
男 6,705 (+16)
女 7,114 (+12)
世帯数 3,524 (+6)

() 内は前月比



広報

横芝

第158号

昭和52年11月1日

発行所

山武郡横芝町横芝636番地

横芝町役場

電話 04798-2-1111(代)

郵便番号 289-17

親子でハッスル。(10.10 町民体育祭)



おもな記事

- 空港対策.....2面
- 水道料金格差.....3面
- 町民体育祭.....4・5面
- 畜産共進会・県統計大会.....6面
- 敬老会・タートリンピック.....7面
- 町民のひろば.....8面
- 横芝の碑.....9面
- 大総地区、水道管布設工事はじまる...10面

運輸省に対し重点4項目を要望 空港公団

『開港阻止も…』と怒りの陳情団

町は、成田空港に関連する諸問題の解決を国、公団などに要望してきました。しかし、一項目の回答も得られないまま半年余りを経過し、一方では開港時期が迫ってきている事から、町は早急に実施してほしい事項を四項目(①周辺対策交付金の配分・②民防範囲の拡大・③鉄道延伸・④開発道路とBラン直下の道路新設)にしぼり去る十月十一日町長をはじめ、町議会議員、空港対策委員会委員二十五名が空港公団本社に大塚総裁と運輸省の上田新空港開港推進副本部長を訪ね要望書を提出、要旨を説明すると共に回答を求めました。しかし、大塚総裁、上田副本部長とも町要望とは掛け離れた弁明に場内は騒然「このままでは開港阻止も」という声まで出て陳情団は離席。話し合いは結論を見ないまま解散となりました。

要望事項と運輸省の説明概要は次のとおりです。

町の重点要望事項は①空港周辺対策交付金の交付基準は裏側町村を重点に②騒音の第一種区域に

準ずる遠山・姥山及びその周辺地域にも全額国庫負担で民家防音工事を施す③空港から横芝町を経由して九十九里海岸線まで鉄道を延伸する④空港からBラン飛行直下を通り九十九里海岸迄の直通道路と騒音区域及びその周辺地区に産業開発道路を新設するの四項目。

これに対して、運輸省、公団側は交付金問題では「一種の迷惑料として考えており配分基準は、空港に提供した面積、騒音区域の面積と同区域内の世帯数及び公団が防音工事を行った公共施設の数といったものを配分基準にしたいと考えている。しかし、これ

は国に於て決めることで私どもの考えるような構想になるかどうか分からない。」

②の民家防音と国庫負担の問題では、「開港後に相当期間をかけて調査したうえで遠山、姥山地区が騒音コンターの中に入れば当然防音工事を行わなければならないと考えております。防音工事は、すでに全額国庫負担になっておりますが、その対象家数等についてはできるだけ広げ、騒音のお返しとして実施しなければならぬ」という方向で進んでゆきたいと考えております。(以上大塚総裁談)

③の鉄道延伸問題では「鉄道建設には膨大な経費を用い採算が取れなければなりません。単に地域振興という形で鉄道を延伸するということは経営を悪化させ、ある意味では死刑の宣告にも近いような訳で運輸省といたしましては空港まで行っております京成電鉄あるいは、日本国有鉄道を更に九十九里まで延伸することは非常にむずかしいのであります。」④の開発道路と直通道路問題については「空港騒音道路(成田―松尾線)と並行して二本の直通道路を作ることとは道路体系あるいは、財政負担の

面から国としてはただちに引き受けましたという訳にはゆきません。この問題については、県とも相談してまいりたいと思います。」(以上上田副本部長談)

知事には3項目

また、十月二十七日には千葉県知事に対する三項目の要望(①Bラン直下の道路と開発道路の新設②騒音区域とその周辺地域の産業振興、③土地の立地規制に当たっては地元の見解を十分反映させてほしい)を提出。これに対する知事の説明は次のとおりでした。

①のBラン直下の道路新設について「県計画の調査路線であり調査を促進する。開発道路(中台、遠山、姥山、長倉)の建設は、どのような手法(県道で建設、あるいは町村道で建設し、将来県道認定また、バイパスとして建設等)が適当か検討をしてみたい。②の産業振興については、生活の基盤という基本的な問題ですので、ここですぐどうするかということについてはなしに具体的に計画の出た段階で検討してゆく。③については要望のとおり行います。



表 1

県民だより（9月5日発行）は次のとおりです。
山武水道企業団（給水原価395円→水道料金165円）

130円以上助成対象

水道料金	市町村補助金	県補助金	県貸付金
165円	44円	44円	142円

八匳水道企業団（給水原価588円→水道料金152円）

130円以上助成対象

水道料金	市町村補助金	県補助金	県貸付金
152円	115円	115円	206円

表 2

3ヶ年（52～54）県補助金見込額

企業団名	標準財政規模 推 計 額	県補助金見込額 (左の3%以内)
山武水道企業団	25,952,190千円	778,561千円
八匳水道企業団	11,202,547千円	336,075千円

3ヶ年(52～54)総費用額、使用見込水量(参考)

企業団名	総 費 用 額	使用見込水量
山武水道企業団	6,961,187 千円	17,645,573m ³
八匳水道企業団	1,714,761 千円	2,918,600m ³

表 3

水道料金算出表

企業団名	期間内使用水量	期間内総費用	m ³ 当り単価
山武水道企業団	(S52～55年) 74,589,064m ³	(S52～55年) 12,147,562千円	165円
八匳水道企業団	(S52～61年) 46,306,668m ³	(S52～61年) 7,070,418千円	153円

※総費用は、期間内の維持管理、減価償却、企業債利息、資本コスト及び変動費を想定したものです。

先の県民だより（九月五日付）で、県の水道事業に対する大幅助成が発表されました。この中で一立方メートル当りの補助金が、八匳水道より山武水道の方が少ないように表現されていたため誤解を招きましたが、この補助金は、水量を基礎に交付されるのではなく、企業団構成市町村の財政規模の三パーセントを限度として各企業団へ交付されるものです。

水道料金の違いについての問題であり、水道料金算定の基本は損益勘定に基づく原価主義に

よるもので、その算出根拠は、計画期間の昭和五十二年から五十五年（八匳水道は六十一年度）までの給水原価を想定し、これを基として計算した計画期間の平均原価（水一立方メートルに要する経費）を販売単価としたのが、表三の一六五円です。また八匳水道と料金に異なるのは、立地条件等の相違によるものです。

山武八匳 水道の県費補助金と料金格差について

山武郡市広域水道企業団

町内全域 漏水当番割

十一月	○ ○																													
-----	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(○印は日曜・祭日)

昭52.11～52.12.31日

渡辺住宅設備(2) 1227
市原ポンプ(2) 2110
東京工事機械(2) 1257
秋葉電気(2) 2484
富田工務店(2) 0642
進日本工業(2) 3337
栄工業(2) 3933
大成工業(2) 4301

スポーツの祭典

芝町民体育祭

迎えて第九回の町民体育祭は、雨で一日延びた十月十日、横芝敬愛高校の運動場を会場に、絶好の運動日和のもとでおこなわれました。

日ごろ各職場や家庭、野良仕事などに従事して、スポーツに親しむことの少ないお父さん、お母さん、とかく家に閉じこもりがちなおじいちゃん、おばあちゃんも、この日ばかりは大ハッスル。各競技に往年の健脚を競い合いました。



▲孫といっしょに、まごまごなんてしていられます。



▲迫力あるつな引き。応援にも熱がはいります



▲ちまたでは、本物のむかで以上とか、でも、みんな大まじめです。



▲カニ歩き、がんばってはいるのですが、なかなか思いどおりに前に進みません。



▲おかあさんの乗った電車は、まさに満員電車そのもの。



▲おとうさん、はやくはやく、よし、まかしとけノ

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
ブロック	屋形	鳥喰	東町	本町・古川・両国	町原・木戸台・中台・牛熊・谷台	栗山	上町	新島	北清水	長倉・遠山・取立・姥山・桜前	坂田四部落・小堤

屋形ブロックが優勝

秋をいどる

第9回横



◀ 仲よく二人でボール。呼吸もピッタリです。



◀ 佐瀬町長もスプーンリレーで大奮闘。



▶ お昼の休憩時間に郷土芸能を披露する木戸台から保存会の面々。



▼ パン食い競争。みなさん表情が豊かです。



▶ 「どうだい、ギンだろう」とは、かわいいペン選手の談。



県畜産会長賞に大木さん

(木戸台)

第2回横芝町畜産共進会



▶愛育した乳牛が勢ぞろいした会場

第二回横芝町畜産共進会は、十月七日上町の旧老人ホーム跡地で開かれ、特別賞に肥育牛の部で大木徳栄さん(木戸台)所有のオオギ号が千葉県畜産会長賞を、また種豚の部で伊東菊雄さん(屋形南)所有のボサナドーナ・ボール・ヒラター一七号が千葉県養豚協会長賞を獲得しました。

出品された牛や豚は、肥育牛(十六頭)、種豚(十九頭)、乳牛(二十一頭)ともに年齢と出産経験の有無等によつて第一部、第二部に分かれて審査されましたが、町内から選ばれて出品されただけに、いずれも劣らぬ立派な牛や豚ばかりでした。

おもな受賞者はつぎのとおりです。

▽特別賞

〈肥育牛の部〉

鈴木 勲(中台)

○千葉県郡部連合統計研究会会長表彰

彰

大木正信(鳥喰上)

○通商産業省大臣表彰

・東洋コンチネンタルカーボン

(南横芝工場)

・ピーエスポール(南横芝工場)

鈴木 勲さん(中台) 大木正信さん(鳥喰上) が表彰さる

—千葉県統計大会—

十月十九日、千葉市民会館で第二十一回千葉県統計大会が盛大に開かれ、長い間こつこつと各種統計調査に従事され、大きな功績をあげられた二人の調査員と、統計調査の重要性を理解し、協力してくださった二事業所が表彰されました。

○千葉県統計協会会長表彰

○千葉県畜産会長賞「オオギ号」

大木徳栄さん(木戸台)所有

○千葉県家畜畜産物衛生指導協会

東部支部長賞「高花号」小川高

さん(遠山)所有

○横芝町農業委員会会長賞「ひかり

号」大木光雄さん(牛熊)所有

〈種豚の部〉

○千葉県養豚協会会長賞「ボサナド



▶喜びの大木さんと愛牛

ーナ・ボール・ヒラター一七号
「伊東菊雄さん(尾形南)所有
○千葉県経済農業協同組合連合会
長賞「バーネビーテステッド・
トップイトー七ー一」伊藤良
一さん(中台)所有
○横芝町長賞「グリーグ・サクセ
ス・ゲリット二九〇号」寺田繁
さん(坂田)所有

〈乳牛の部〉

○千葉県農業共済組合連合会長賞
「ボンス・ゴールデン・マノー
ワー号」伊藤恒さん(小堤)所
有

○千葉県東部家畜保健衛生所長賞
「ウイリアム・コマンダー・ロ
メオ号」伊藤潔さん(中台)所
有

○横芝町議会議長賞「クーパーラス
・リワード・テライト号」永藤
貞亮さん(小堤)所有

んと守るようになってください。

また、保険料の免除申請をして
その支払いを免除された期間につ
いての納入金は、十年以内に支払
っていただけよいことになって
います。

国民年金 時効制度について

国民年金保険料の納付は、各納
期限から二年間経過すると、法律
により、納めたくても納められな
くなります。

これを時効制度といい、将来受
給権が得られなくなることがあり
ますので、ふだんから納期はきち



とろろ汁

材料〈4人前〉

大和芋（または長芋）……250～300g

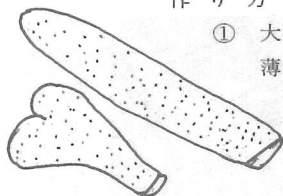
卵……1コ

だし……カップ $\frac{3}{4}$

調味料＝塩・しょうゆ・みりん

浅草のりのせん切り } 好みで
青のり粉 }

作り方



- ① 大和芋は皮をむき、
薄い酢水（水カップ
5、酢小サ
ジ2く
らい）
につけ、

アクを抜き、水分をふきとり、すりおろしておく。

② だしに塩小サジ $\frac{1}{2}$ 、しょうゆ小サジ2～3、みりん小サジ1を加え、ひと煮たちさせて冷ましておく。

③ 卵は割りほぐしておく。

④ すりおろした①の大和芋をすり鉢に入れてすり混ぜ、③の溶き卵を加えてよく混ぜ、なめらかになったら、②のだしを徐々に加えて溶きのばす。好みで浅草のりのせん切りか、青のり粉を添える。



▲昼食を取りながら、余興見物に見入るおじいちゃん、おばあちゃん達。

長寿を祝い敬老会

——まだまだ若い55人——

十月二十日、横芝小学校体育館を会場に、長年にわたり社会につくしてこられた町内のおとしよりをお招きして、第二十三回の敬老会がおこなわれました。

当日は、空もようが心配されましたが、長寿を祝うかのようにお天気も好天にめぐまれ、各地区から招待されたおとしより五五〇名が参加し、式がはじまる午前十時前には、広い体育館もいっぱいになりました。

式典は海保豊蔵さん（立会）の

開式のことばではじまり、佐瀬町長が長寿を祝福するあいさつの後、八十五歳以上の高齢者および金婚式を迎えられたかたがたに記念品を贈呈。続いて来賓のかたがたの祝辞、おとしよりを代表して河井昇さん（立会）がお礼のことばをのべて式典は終了しました。

このあと、町で用意されたお菓子とお弁当を食べながらの余興見物に入り、横芝小の大木孝利君（一年）が「おじいさん、おばあさん、よくいらつしやいました。いつまでも長生きしてください」とのべ

ると、会場いっぱい拍手がおこり、婦人会などの演芸に、おとしよりも手拍子をうち、時には飛び

入りも出てにぎやかさも最高潮。楽しい一日をすごしました。

お年寄りの運動会盛大に

第四回山武地区タートリンピック



▶はりきるおとしより達。
（封皮競争で）

十月二十八日、東金中学校運動場を会場に、おとしよりのスポーツ大会、第四回山武地区タートリンピックがおこなわれました。

タートリンピックとは、タートル（海ガメ）とオリンピックの合成語で、おとしよりの方々が健康でいつまでも長生きをしてほしいとの願いのもとに呼名されたものです。

町からは河井昇団長（立会）はじめ五十一名の選手が出場し、各種目に大奮闘。はつらつとして競技をしている姿は、まったく年令を感じさせませんでした。

本町の方々の成績は次のとおりです。
（敬称略）

封皮競争	一位	伊藤いね
高砂旅行	一位	小川敏夫
けつあつ測定	二位	伊藤敬一
	二位	大木せゑ
スプリンレース	二位	小川 潔
	一位	若梅 久
	三位	実川たみ

町民のひろば

このたび本紙に「町民のひろば」のタイトル欄を設けました。皆さんの日常生活の中で、いろいろな出来事、生活上の知恵等、広く町民にお知らせし楽しく活用していただくため、何でも結構ですので投稿をお願いします。(二百文字、写真可) 尚、身近な行事や催しなどもありましたらお知らせください。宛先「横芝町横芝六三六 役場企画課広報係」

うちの赤ちゃん

農業 川島行雄さん(北清水・28)の長男
裕一くん
(51年11月1日生まれ)
母親 節子さん(25)

「生後10ヶ月ちよつとで歩きだし、家族をビックリさせました。離乳もあとわずか。ワンワン(犬) プー(車) もわかります。」



親豚は純粋種を選んで

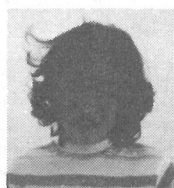
—畜産共進会にあたり 寺田 繁(坂田)—

十月七日におこなわれた第二回横芝町畜産共進会で、私の種豚グリーダ・サクセス・ゲリット二九〇号が、横芝町長賞を獲得しました。

これも町農業振興会と、農協畜

産係のかたがたの日のこの御指導御協力のおかげと感謝しています。私は現在、肉豚仔豚生産農家を営んでいます。養豚経営は、肉質のよい経済性のある豚を生産して

るのですが、今の豚は雑品種が多く、雑品種のなかでの品種交配下では品種の特性を生かした肉質のよい豚ができません。肉質のよい豚を生産するにはどうすればよいのか—それには基



洋上大学に参加して

土屋 泉(牛熊)

第七回を迎えた千葉県洋上青年教養大学に、機会を得て参加してきました。

青年が集い、団体活動を通して自己の向上を図るとともに、地域社会に奉仕、貢献することは大変有意義なことですが、これを実践していくためには、リーダーとなる者の果たす役割、熱意というものが非常に重要となります。

洋上大学とは、このようにリーダーに必要となる知識、技術などを学んでもらうことを目的として、毎年千葉県が実施しているものです。

六月十九日、小雨降る千葉港を

出発。途中、兵庫県淡路島の国立淡路青年の家で一泊、ここで文教大学の森井利夫先生の「青年期における社会的課題」についての講演を受けた。先生の話しをまとめてみると、〇理想をもって努力する、〇生涯かかって持続する、〇青年期において、社会性、社交性、ボランティアの成長が日本の成長になる—との事だった。

と。そしてこのような講演を、いまの私達にはたくさん聞く必要があり、また聞かなければならないと思った。このあと、地元の新潟町青年団との交歓会が行われた。六月下旬の淡路島は、玉ねぎの取入れと田植とが重なり、一年中で一番忙しい時期なのに、私達の研修の為に心よく参加してくれ、たまた頭の下の思いだった。

私はこの講演を受けて、自分自身に問いかけた。自分の場合は農業をやっているが、青年団活動をしているが、今まで、本団に団体活動に意欲をもって臨んだであろうか、私自信成長しているのだろうか—

礎となる親豚に純粋種を選んで、一代雑種の良い仔豚を生産することだ、と考えました。

畜産共進会での受賞をもとに今後肉質向上と、より良き養豚経営をめざして、尚一層努力していきたいと思っています。

思い出さき青春時代を、この洋上大学の参加で、より一層の思い出が出来たと思います。



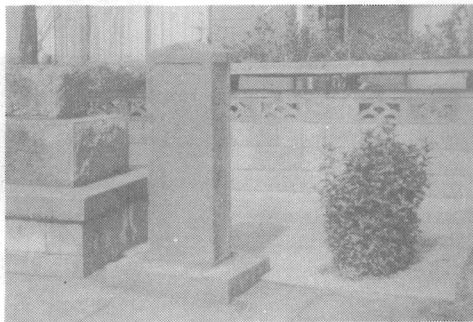
横芝の碑 (その六十一)

昔の道路図面を教える

—古川、両国境にあった道標—

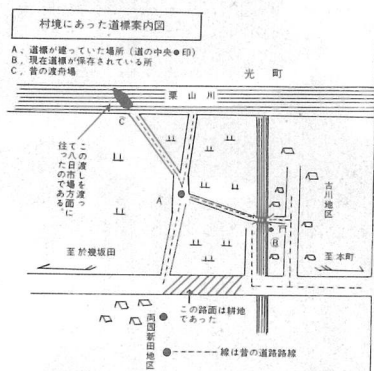
古川、地蔵さん、こと鈴木昇さんが、路傍に見捨てられている石仏や墓碑等を自分の所有地に集めて祭り、その供養を続けておられることは、このシリーズその十九でご紹介しましたが、その時何となく「お伊勢詣りの人々が建てたらしい」とおしらせした道標が、実は古川、両国新田を継いで成田、銚子方面に通じていた昔の道路を語り伝える貴重な存在であることに気が付きました。

改めて見た道標の表面中央には参拝礼伊勢参宮記念碑、その両側に四国、西国と刻まれているのは霊場巡拝の記念をも併せたものと思われる。そして、表面の下の方に、横芝停車場、なる東、東金道。又向って左側面には、西、さか田、志ば山、なり田道、右側面には、東、両ごく渡し、八日市は、てうし道、と刻まれています。この案内によって、東金、成東方面や横芝駅に通ずる道路から入って来た道が西と東に岐れた場所があったことがわかります。昔、いいいまして、昭和の始



め頃までは、本町から両国新田を通って於幾に通ずる道路は、現在の様に真直ぐなものではなく、本町から入った道路は排水路に沿っ

て右に折れ、古川の神社の横から来た道と一緒に左に曲り、畑と田圃の中を通過して、芝山方面から両国新田を経て、両国の渡し場に通ずる道路に突当っていたのです。ここは更に、渡し場に往かずに栗山川の堤に抜ける道にも岐れ、変則的な十字路になっていましたが、その十字路の真中に建っ



ていたのがこの道標だったのです。昭和の始め、押尾真澄町長さんの時代に、早害救済事業の一つとして現在の様な真直ぐな道路々線が完成されたのですが、早害救済事業にも携ったという両国新田の実川豊さんは、「道標のことはよく知っています、道路の障害になる、というので取片付けられてから私達も気にはしながら、物件が道案内であるだけに、何処へ建てても良い、という訳にもいかなかった、ついそのままになっていました。その中に鈴木さんが自力で保存してくれたんです。私の家にも当時の道路が入った図面がありますし、外の家にもあるかもしれませんが、次第に詳らなくなってしまうと思いますので、あの道標は極めて大切なものだと思います。私はあの道標を見たり、思い出したりする度に、鈴木さんの人柄と

真直ぐな道路完成に骨を折られた押尾真澄町長さんの有難さを忍ぶんですよ。何といっても曲りくねったひどい道でしたからねそれも道巾も狭く、六尺(1.8m)巾ということになっていたので、田圃路に入ると路肩が崩れたりして、実際には四尺(1.2m)位しか使えない所もあって、人が曳く荷車か、馬の背に振分けで荷を付けて運んだりすることも多かったんです。そうした昔の人々の苦勞を、じつと見つけて建っていたのがあの道標といえますね」と話しておられました。

真直ぐな道路が完成してからも昔の道は残っていて、道標もそのまま建っていました。其後、渡舟場もなくなり、更に町営鹿芥焼却場の設置、廃止、耕地基盤整備等もあって道路巾も一部は拡張され、長い間人々の道案内を勤めてきた道標は「障害」という一語で道端に片付けられ、中には気にされる人々もありましたが、多くの人々からは忘れ去られようとしていたのですが、幸い奇跡な鈴木さんによって現在の場所に移動されて無事な姿を見せてくれている。という訳なのです。○写真は一寸見ると墓石の様に見えますが、実はその道標です。この前方一帯に鈴木さんが集められた石仏や墓石、墓碑、経塔等が群立しています。

○文中の押尾町長さんは、鳥喰下御出身の名望家で、昭和四年から十二年までと、昭和二十二年から二十五年までの二回町長さんになられた方です。

(本稿取材に当り、古川の鈴木昇さん、両国新田の実川豊さんの御指導と御協力があったことを改めて申添えます。)

文化財審議会委員

小沢春光氏寄稿

森林伐採は

届出が必要です

森林は私たちの貴重な資源です。正しい森林の取扱いを守ってもらうために伐採計画の届出が必要です。

○届出用紙は役場産業課、または山武支庁産業課に備えてあります。

○届出時期は伐採を開始しようとする前90日から30日前に提出してください。

○届出をしないで伐採すると罰せられます。

くわしいことは、役場産業課または山武支庁へお問合せください。

(役場) 21111、山武支庁 04755(4)0228



建設のあゆみ

< 9 月 ~ 10 月 >

完成した事業

・ U 字溝布設替工事

横芝町横芝 (東町) 地先 33.0m

着工および工事中の事業

・ 環境整備事業下水整備工事

横芝町横芝字野々合地先 129.4m

・ 橋梁新設工事

横芝町鳥喰新田地先 長さ4.0m幅4.5m

・ 道路舗装新設工事

町道鳥喰下区内線 686.0m

町道坂田区内線 227.0m

町道木戸台 (町原) 線 250.0m

・ 道路舗装補修工事

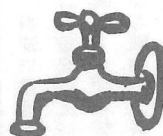
町道東町児童館前通線 342.5m

・ 道路排水整備工事

横芝町古川地先 260.0m

横芝町小堤地先 306.0m

横芝町曾根合地先 152.0m



■ 早期給水をめざして

大総地区で水道管布設工事はじまる

工事の進行のため御協力をお願いします。
工事場所および工期は左記のとおりです。

十月下旬から来年一月下旬にかけて、大総地区の水道管布設工事が始まりました。
同地区は大変工事が遅れていましたが、いよいよ来年早々の給水開始を目標に、今回部落内の支管工事を行うことになりました。
工事期間中は、道路の片側通行あるいは迂回をしていただくことになり、御迷惑をおかけしますが

工事場所	工期
小堤	52.10.21 ~ 53.1.20
牛熊	52.10.25 ~ 52.11.29
中台	52.10.21 ~ 53.1.31
長倉	52.10.21 ~ 52.12.20
寺方、曾根合	52.10.21 ~ 52.12.10
谷台	52.10.21 ~ 53.1.20
取立	52.10.21 ~ 52.12.10
姥山	52.10.21 ~ 52.12.20
木戸台	52.10.21 ~ 52.12.20
坂田	52.10.21 ~ 52.12.10
於幾	52.10.21 ~ 52.12.10

「特別減税額」

還付手続はお早めに

税務署から特別減税額の還付を受けられる人で、還付の手続 (税務署へ還付申請書等の提出) のすんでいないかたは、お早めに還付の手続をお願いします。
なお、特別減税についておわかりにならない点がありましたら税務署、所得税部門 (☎04755 (2) 3121) までお問合せください。



中小企業者に

資金貸付

中小企業資金とは、中小企業の振興と経営の安定を図るため、千葉県信用保証協会の信用保証により、中小企業者に対し事業の運転又は設備資金を貸付ける制度です。
利用できる方 中小企業者で町内において一年以上引続き同一事業を営み、町税の滞納がなく、事業上の運転または設備資金を必要とするもの。
貸付金額と期間 運転資金として長期…二百万円以内 (二年以内)

短期…二百万円以内 (一年以内)
設備資金三百万円以内 (三年以内)
利率 運転資金長期…八・五%、短期…九・〇%、設備資金…八・五%、町からの利子補給が年二・四%の範囲内であります。
返済 割賦または一括で設備資金の場合は六ヶ月の据え置き期間が認められます。
尚、詳細については商工会または役場産業振興課におたずねください。

横芝俳壇

横芝句会十月例会

土屋 栗水	爽やかに花火きこゆる日曜日
石川 奇水	木下石果子
土屋 栗舟	石垣の穴にちろろが鳴く霖雨
秋茄子病者のために薄め汁	三枝 句城
二三顆を日にもぐくらし秋なす	雨滴く落して柿は黄なりけり
成田 様子	伊藤 保人
露草に水漬きし稲の干されあり	硝子拭く妻のエプロン爽やかに
水引草もつれて雪重ね落つ	爽やかに糸垂れ座る岸の草
鈴木 南知	秋茄子もぐ入陽の色も極まりて
バス降りてさわやかな風母の郷	跨線橋秋雨に傘の段なし
秋茄子の砂にめりこみ虫つきぬ	秋茄子の紫紺きわまる象牙箸
大沢 竹王	田の畦に用なき案山子つんのめる
	奥山 萌古
	次回
	日時 十二月三日 (土)
	兼題 「柊の花」「冬霧」